

教員養成に係る教員数・担当授業科目・教育職員免許取得に関する履修方法等（令和8年度）

養護保健学科（※は当該学科専任教員：5名）

養護教諭二種免許状

I 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低 修得 単位数	左記に対応する開設授業科目			
		授業科目	単位数		担当教員
			必修	選択	
日本国憲法	2	現代と法（憲法を含む）	2		鍵岡 正俊
体育	2	健康科学 スポーツ	1 1		※樂木 正実 山崎 英幸
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2		西 美江
情報機器の操作	2	コンピュータ基礎Ⅰ	1		別役 透 山崎 英幸
		コンピュータ基礎Ⅱ	1		大岡 知子 別役 透

備考 必修科目（8単位）を含み8単位を修得。

養護教諭二種免許状

II 養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
各科目に含めることが 必要な事項	最低 修得 単位数	授業科目	単位数		担当教員
			必修	選択	
衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	2	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む）	2		※樂木 正実
学校保健	1	学校保健（学校安全を含む）	2		※久保 加代子
養護概説	1	養護概論	2		※加藤 直子
健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	2	健康相談活動論	2		※加藤 直子
栄養学（食品学を含む。）	2	栄養学（食品学を含む）	2		山本 まりこ
解剖学・生理学	2	解剖学	2		山本 まりこ
		生理学	2		山本 まりこ
「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	微生物学（免疫学を含む）	2		木村 重信
		薬理学	2		山本 まりこ
精神保健	2	精神保健	2		※久保 加代子 毛利 春美
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	10	看護概論	2		※高森 香
		看護技術Ⅰ	2		※高森 香
		看護技術Ⅱ	2		※加藤 直子
		救急処置Ⅰ	2		※高森 香
		看護臨床実習（事前事後指導及び人権教育を含む）	3		※加藤 直子 ※高森 香 ※高森 香

備考 必修科目（31単位）を含み31単位を修得。

Ⅲ 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				
科 目	各科目に含めることが 必要な事項	最低 修得 単位数	授業科目	単位数		共通 開設 学校 種等	担当教員
				必修	選択		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	5	教育原理（教育制度、学級及び学校経営を含む）	2		幼	西 美江
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）						
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2			※加藤 昭弘
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・学習過程論	2			山下 光
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2			今井 彩
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	1			西 美江
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	3	道徳教育論	1			※加藤 昭弘
			総合的な学習の時間の指導法	1			※加藤 昭弘
			特別活動論	1			※加藤 昭弘
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論（保健科指導法を含む）	2			※加藤 昭弘
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・教育相談（カウンセリングを含む）	2			※久保 加代子
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法						
教育実践に関する科目	養護実習	4	養護実習（事前事後指導及び人権教育を含む）	4			※久保 加代子
	教職実践演習	2	教職実践演習（養護教諭）	2			※久保 加代子

備考 必修科目（22 単位）を含み 22 単位を修得。

Ⅳ 大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低 修得 単位数	左記に対応する開設授業科目			
科目区分		授業科目	単位数		担当教員
			必修	選択	
大学が独自に設定する科目	4	養護活動論	2		※久保 加代子 ※加藤 直子

備考 「大学が独自に設定する科目」（最低修得単位数 4 単位）の履修方法は以下の通りとする。

必修科目（2 単位）を含み、最低修得単位を超えて履修した「Ⅱ 養護に関する科目」又は「Ⅲ 教育の基礎的理解に関する科目等」について、併せて 4 単位以上を修得。